

経営協議会学外委員からの提言への対応  
(平成28年度)

## 1. 学外委員の懇談

経営協議 会開催日	学外委員からの提案・意見等
H28. 4. 15	○民間企業では、社外取締役間の自由な議論の場を設けることが企業運営に効果的であると認識されつつある。経営協議会でも同様な場を設け、学外委員がコミュニケーションを密接に図る場を設けてはどうか。

## ●対応状況

経営協議会後に原則的に毎回、学外委員の懇談を開催することとなった。

## 2. 外国人教員・研究者の積極雇用

経営協議 会開催日	学外委員からの提案・意見等
H28. 4. 15	○第3期中期計画で、「国際公募を行い、外国人教員・研究者を積極的に雇用する」とあるが、海外の大学教員・研究者の給与レベルは日本より高いケースが考えられる。その条件をクリアするための手法を考える必要がある。

## ●対応状況

給料の弾力化措置により、従来の年俸制適用者に加え、俸給表適用者についても必要に応じて高額  
の年収を支給できる特例措置を可能とした。

## 3. 監事との意見交換

経営協議 会開催日	学外委員からの提案・意見等
H28. 11. 16	○監事の意見を聴く機会を設けていただきたい。

## ●対応状況

平成28事業年度分より、経営協議会における決算案件について監事監査報告を併せて行うこととした。

今後、引き続き対応について検討を行う。